

井

香川大学法学部

准教授

上

正

サントリー学芸賞・吉田茂賞 受賞記念講演会

入場無料

どなたでも自由に
ご来場いただけます

香川大学法学部は、井上正也准教授が第33回サントリー学芸賞（政治・経済部門）および第40回吉田茂賞を受賞したことを記念して、下記の要領で講演会を開催いたします。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

講師 **井上 正也** <香川大学法学部准教授>

演題 「21世紀の日中関係—歴史からの視点—」

日時 2012.7.21[sat] 13:30-15:00(13:00開場)

場所 香川大学法学部 第三講義室
(幸町南6号館2階) <〒760-8523 高松市幸町2-1>

■主催:香川大学法学部 ■問い合わせ先:香川大学法学部・経済学部総務係(電話:087-832-1807)



也



●香川大学法学部 井上正也准教授

受賞記念講演会

PROFILE



香川大学法学部
井上 正也 准教授

1979年●大阪府出身

2002年●神戸大学法学部卒

- 日本学術振興会特別研究員(DC2)、
ペンシルヴァニア大学歴史学部訪問研究員

2009年●神戸大学大学院法学研究科博士後期課程修了

- 神戸大学大学院法学研究科専任講師を経て
現在 香川大学法学部准教授 博士(政治学)

2011年

著書『日中国交正常化の政治史』が
サントリー学芸賞(政治・経済部門)、
吉田茂賞を受賞。



サントリー学芸賞(政治・経済部門) および吉田茂賞の受賞について

サントリー学芸賞は、サントリー文化財団が、広く社会と文化を考える独創的で優れた研究・評論活動を行った個人に対して贈呈される学術賞で、「人文科学、社会科学の芥川賞」ともいわれています。

また、吉田茂賞は、1971年に創設され、吉田茂国際基金によって「国際的教養の豊かな前途有為の学者」に授与される学術賞であり、日本外交史、日米関係史、日中関係史等の分野で顕著な業績を上げた若手の研究者に授与されるものです。

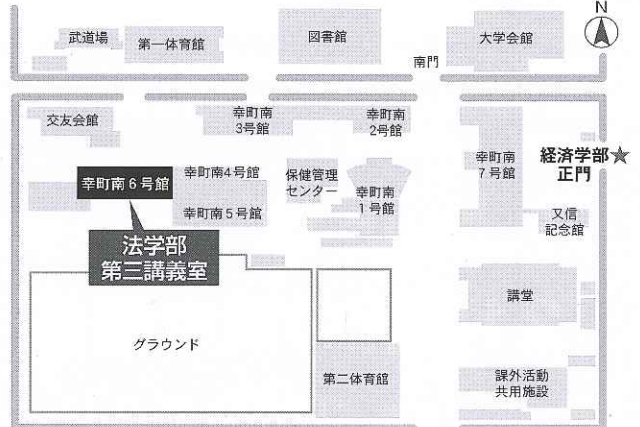
井上正也准教授は、2010年に『日中国交正常化の政治史』を名古屋大学出版会より出版し、2011年にこれら二つの栄えある学術賞を受賞しました。

会場のご案内 <幸町キャンパスおよび構内>

ACCESS MAP



▲香川大学幸町キャンパス



▲香川大学幸町キャンパス 構内マップ
(★経済学部正門からお入りください。)

★本学へは、お車でご来場いただくこともできますが、構内の駐車スペースは限られておりますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。